



フライ & クルーズの今

日本国際クルーズ協議会 糸川雄介 2025/2/25



2021年1月 準備委員会発足、活動開始

2021年4月9日 正式設立

【 会 長 】 堀川 悟 カーニバルジャパン 代表取締役社長
 【 副 会 長 】 糸川 雄介 前シルバーシークルーズ 日本・韓国支社長
 【会計監査】 浅井 信一路 カーニバルジャパン キュナード・ライン コマーシャル・ディレクター
 【事務局長】 山本 三夫 みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所 所長 *2024.6.1 現在

正会員

コスタクルーズ、キュナード・ライン、MSCクルーズ、ノルウェー・ジャンクルーズライン、オーシャニアクルーズ
 リージェントセブンシーズクルーズ、ポナンクルーズ、プリンセスクルーズ、シルバーシークルーズ、ジャパングレイス
 Royal Caribbean Group <10社11ブランド> *2024.9.17現在



準会員

船社、販売総代理店(GSA)、旅行会社、船舶代理店、ランドオペレーター 28社

事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所

- 1.世界市場と日本市場について
- 2.外国船を取り巻く環境
- 3.外国船社のクラス内訳
- 4.外国船フライ&クルーズの今

1.世界市場と日本市場について

	2016	2019	2023
世界	2,515万人	2,970万人	3,170万人
北米	1,280万人	1,540万人	1,810万人
アジア	337万人	370万人	230万人
中国	211万人	190万人	16万人
訪日	199万人	215万人	36万人
日本	25万人	36万人	20万人

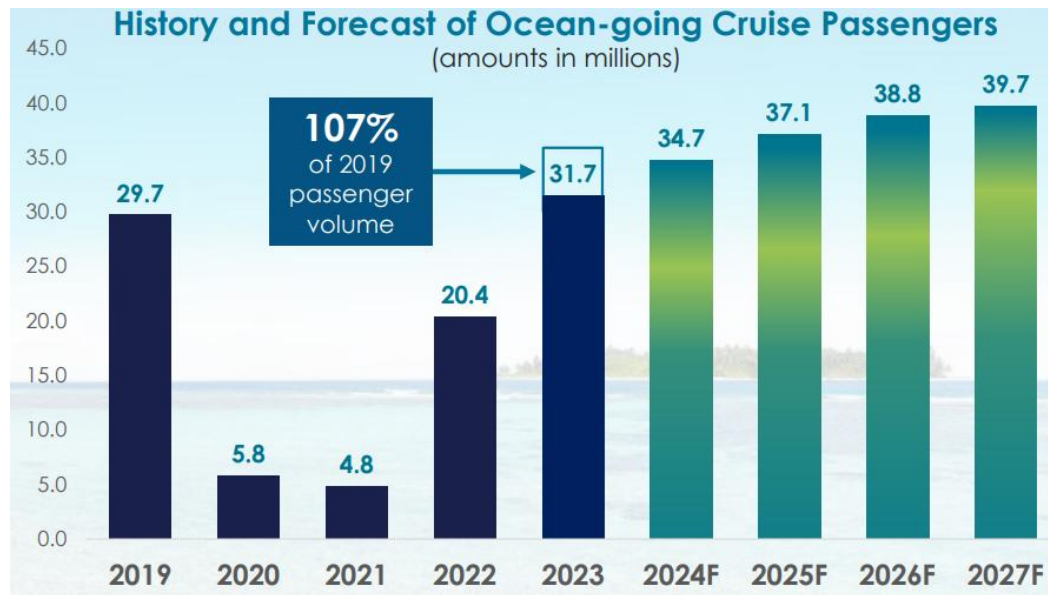
-2027年までに、4,000万人へと拡大予測

-クルーズ人口浸透率から潜在的市場と考えられている

米国 3.4%/英国2.7%/ドイツ1.9% ⇒ 日本0.3%/中国0.001%/韓国0.2%

2.外国船を取り巻く環境

欧米船社は、コロナ禍運航中止に伴い抱えた負債が未だ払拭出来ず
一方で、各社過去最大の予約数
(2023年世界のクルーズ人口3,170万人で2019年の200万人増)

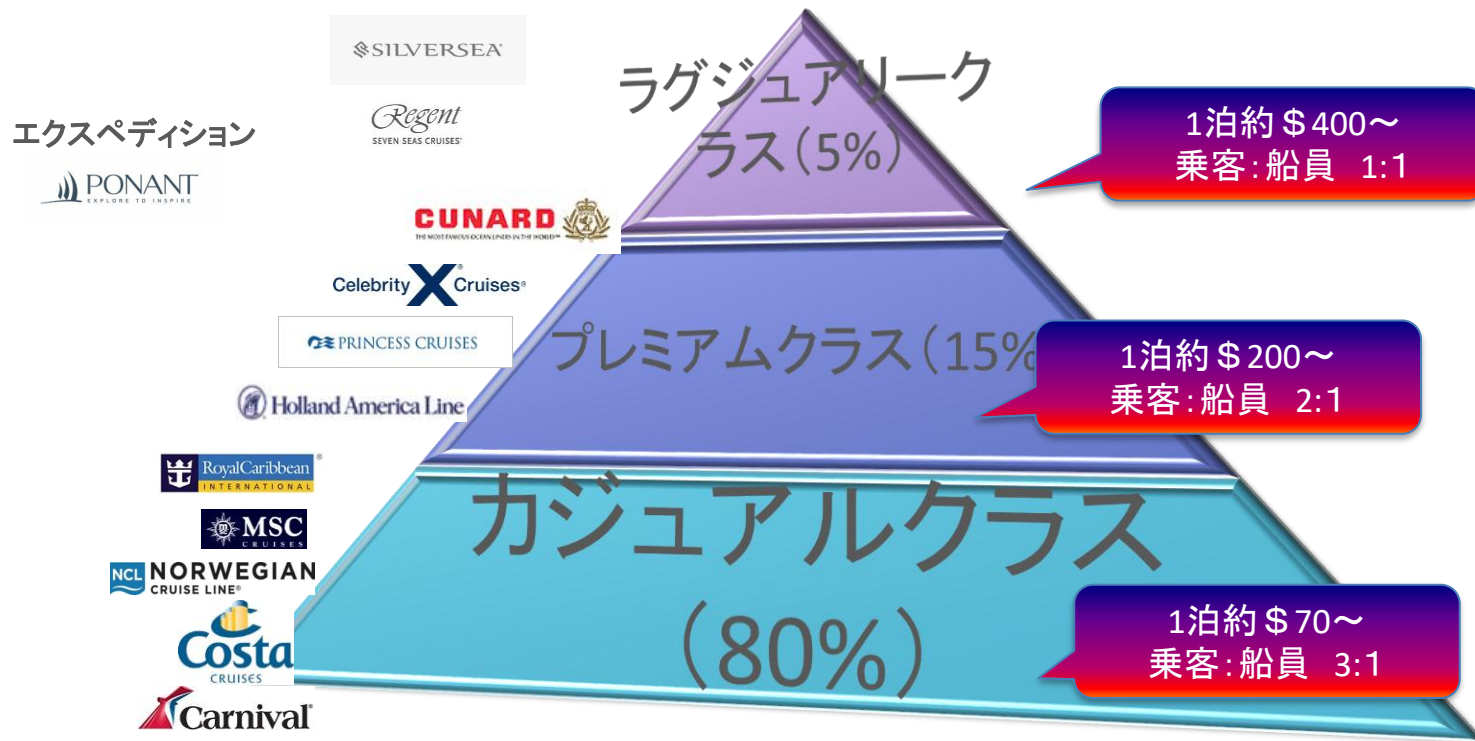


2.外国船を取り巻く環境

世界のクルーズ市場での主だった動き

- 米系船社は、資源集中でアメリカを中心に配船
⇒配船数が増加しているが、伴って需要が拡大
- ラグジュアリー、エクスペディションの新規参入や新造船増
⇒クルーズ先進国の顧客の嗜好が細分化
- 独立系MSCクルーズやバイキングクルーズの躍進
⇒米系大手3社の勢い以上

3.外国船社のクラス内訳



4.外国船フライ&クルーズの今

1980年代 エピロティキ・ラインのエーゲ海クルーズなど通常の旅行の一部

1990年代の後半から、カジュアル船を利用したフライ&クルーズ
が本格的に市場で販売されるようになった

1996年 初めて10万トンを超えるクルーズ船

カーニバル・ディスティーの就航（**101,353トン/最大定員3,400名**）

⇒当時カリブ海クルーズの処女航海に

200名以上の日本人乗客が乗船

（56年ぶりに世界最大客船の記録を更新）



4.外国船フライ&クルーズの今

1999年には、ボイジャー・オブ・ザ・シーズ就航し、大型化競争に伴い
処女航海をはじめ、世界最大客船クルーズの販売が隆盛

2000年代に入ると
カリブ海のバハマショートクルーズが、
99,000円で販売され、廉価販売が本格化



同時期、地中海クルーズもカジュアル船により、フライ&クルーズとして
一般的な旅行商品として、定着していく

4.外国船フライ&クルーズの今

現在では、一般旅行商品として、また商品によりクルーズリピーター向けとして市場に多く広がっている

商品を決める要素

①エリア・方面

- 地中海（西・東・エーゲ海・アドリア海・北欧バルト・黒海など）
- カリブ海（西・東・南・バハマショートなど）
- アラスカ

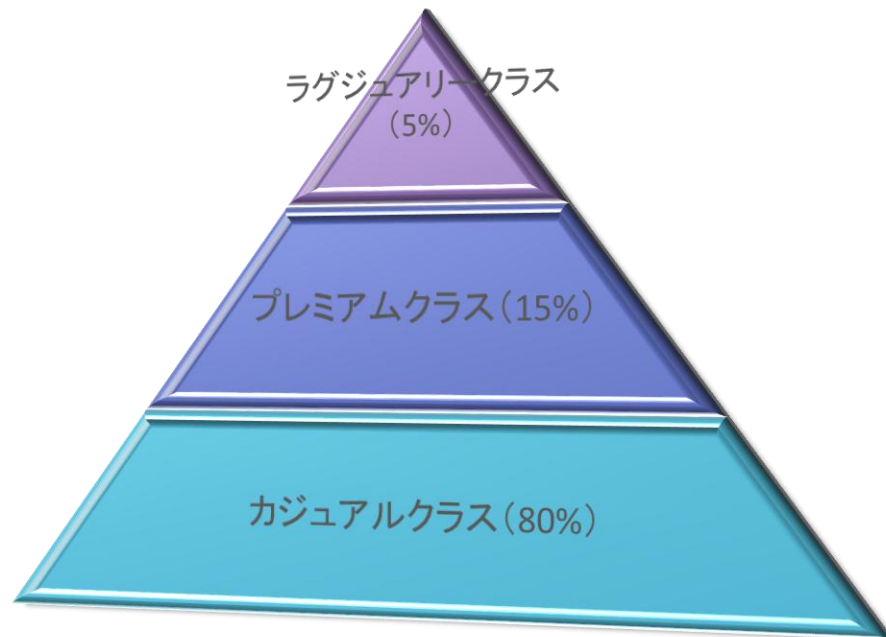
他、ハワイ・アジア・オセアニア・南太平洋・南米・カナダ/ニューイングランド・パナマ運河・北極圏・南極・ヨーロッパリバークルーズなど

4.外国船フライ&クルーズの今

商品を決める要素

②カテゴリー

- カジュアルクラス
- プレミアムクラス
- ラグジュアリー
- エクスペディション



③ブランド

ディズニーやリッツカールトン、また世界最大などの目的

4.外国船日本発着クルーズの今

以上3つの要素から自社のお客様のし好に合わせて商品化
また、クルーズが初めての人にお勧めしやすい商品を知ることも重要

- ・日本人比率の多いエリアやブランド

⇒クルーズ初めて層には、安心感あり、販売しやすい

（日本人コーディネーター乗船など）

商品形態としては、

- ・募集型企画旅行

- ・手配旅行

- ・FIT

⇒ 大手・クルーズ専門社の代理販売も

4.外国船日本発着クルーズの今



MSCワールドエウローパ
205,700トン 乗客定員6,762名



サン・プリンセス
175,500トン 乗客定員4,300名



アイコン・オブ・ザ・シース
250,800トン 乗客定員9,950名



ありがとうございました